

日本インデックスオープン225

追加型投信／国内／株式／インデックス型

商品販売用資料
2009年11月

このファンドは、日経平均株価に連動した投資成果を目指し、主に日経平均株価採用銘柄を実質的な投資対象としています。このファンドの基準価額は、組入れた株式の値動きにより上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

投資信託説明書(交付目論見書)のご提供、お申込みの取り扱いは…



商号等：岡三オンライン証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号
加入協会：日本証券業協会
社団法人 金融先物取引業協会

設定・運用は…



商号等：岡三アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号
加入協会：社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

ファンドの特色①

1 日経平均株価(225種)に連動する投資成果を目標として運用を行います。



(データ出所) QUICK

日経平均株価(225種)とは

日経平均株価(225種)は、日本経済新聞社が東証一部上場銘柄のうち代表的な225銘柄を対象に算出・公表している株価指数です。1949年の証券取引所再開後、東京証券取引所が東証修正株価平均として発表してきたものを一時、日本短波放送が引き継ぎ、1975年から日本経済新聞社によって継承されているものです。

①1949年以後、今日まで継続して算出されていること、②一般投資家にとって市場の動向を判断するものとして最も親しまれていること、③海外(シカゴ、シンガポール)における株価指数先物取引の指数として採用されていることなどから判断して、わが国の株式市場動向を反映する代表的な指数のひとつです。

日経平均株価(225種)に関する著作権等すべての権利は日本経済新聞社が保有しています。また、日本経済新聞社は指数の内容・算出方法等を変更し、もしくは指数の公表を中止する権利を有しています。

※市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果等を保証するものではありません。

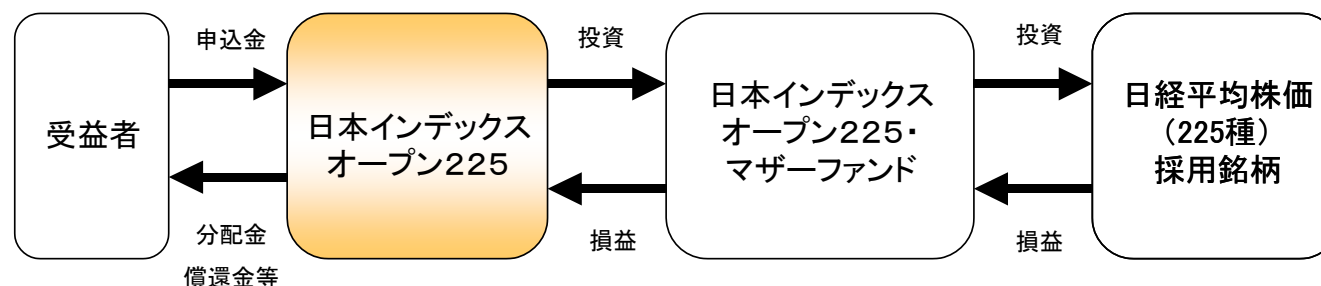
ファンドの特色②

- 2 日経平均株価(225種)採用銘柄のうち200銘柄以上に、原則として等株数投資を行います。ただし、流動性に著しく欠ける銘柄や信用リスクが高いと判断される銘柄の組入れは、行わないことがあります。
- 3 設定・解約による資金流出入に伴う売買は、買付けは株価の高い銘柄から順に、売付けの場合は株価の低い銘柄から順に行います。
- 4 資金動向、市況動向によっては、株価指数先物取引等を活用することがあります。このため、一時的に現物株式の実質組入総額と株価指数先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。
- 5 株式以外への資産(日本インデックスオープン225・マザーファンドに属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みます。)への投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。

※ただし、資金動向、市況動向、残存信託期間等の事情によっては、上記のような運用ができない場合があります。

6 ファミリーファンド方式で、運用を行います。

「ファミリーファンド方式」とは、投資家から投資された資金をベビーファンド(日本インデックスオープン225)としてまとめ、その資金を主としてマザーファンド(日本インデックスオープン225・マザーファンド)に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。



ファンドのリスク

当ファンドは、主に国内の株式の内、日経平均株価(225種)採用の株式を実質的な投資対象とし、日経平均株価(225種)に連動する投資成果を目標として運用しますので、組入れた日経平均株価(225種)採用の株式の価格の下落、組入れた日経平均株価(225種)採用の株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化、日経平均株価(225種)の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

株価変動リスク

株式の価格は、株式の発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済情勢等の影響により変動します。投資した株式の価格の上昇は、当ファンドの基準価額の上昇要因となり、投資した株式の価格の下落は、当ファンドの基準価額の下落要因となります。投資した株式の価格の下落の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

日経平均株価(225種)変動リスク

日経平均株価(225種)に連動する投資成果を目標として運用しますので、日経平均株価(225種)の下落の影響により、基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

信用リスク

有価証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化、および有価証券の発行会社の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となる場合があります。このような場合には、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。債券や短期金融商品へ投資した場合には、元利支払いの不履行もしくは遅延の影響で、当ファンドの基準価額が下落し、損失を被る可能性があります。

留意事項

- 日経平均株価(225種)に連動する投資成果を目標として運用を行いますが、日経平均株価(225種)との連動を保証するものではありません。
以下の要因などによりファンドの基準価額と日経平均株価(225種)に乖離が生じることがあります。
 - (a) 株式や株価指数先物取引等の売買委託手数料、信託報酬や監査費用等の負担
 - (b) 流動性に著しく欠ける銘柄や信用リスクが高いと判断される銘柄を組入れないこと
 - (c) 日経平均株価(225種)採用銘柄の銘柄入替え
 - (d) 株価指数先物取引等を活用すること
 - (e) 組入株式の配当金(日経平均株価(225種)は、配当金を含まない指数です。)
- 毎年決算を行い、分配方針に基づいて、収益分配を行う予定ですが、収益分配金の支払いを保証するものではありません。運用実績に応じて分配対象収益は変動するため、収益分配金が減少する可能性や、収益分配を行わない可能性があります。
- 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金の受付を中止することや、すでに受付けた換金の受付を取消すことがあります。
- 投資信託は預金と異なり、預金保険の対象ではありません。金融商品取引業者以外でご購入された投資信託は投資者保護基金の対象とはなりません。

お申込みおよびご換金について

お申込みについて

- 申込単位** 【分配金受取りコース】1万口以上1万口単位
【分配金再投資コース】1万円以上1円単位 　ただし、「定時定額購入サービス」をご利用の場合には、1万円以上1千円単位
※販売会社が別に定める申込単位がある場合は、当該申込単位とします。取扱いコースおよび申込単位は、販売会社によって異なります。
- 申込価額** 取得申込受付日の基準価額
- 設定日** 平成12年9月7日
- 信託期間** 平成12年9月7日から、原則として無期限です。 ※一部解約等により受益権口数が10億口を下回った場合等、繰上償還することがあります。
- 収益分配** 毎年9月6日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の分配方針に基づき、分配を行います。
分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
委託会社が基準価額水準、配当等収益等を勘案のうえ分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。
- クーリングオフ** 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

ご換金(解約)について

- 換金単位** 【分配金受取りコース】販売会社の定める単位
【分配金再投資コース】1口単位 　※換金単位は販売会社にお問い合わせ下さい。
- 換金価額** 換金申込受付日の基準価額
- 換金代金の支払日** 換金申込受付日から起算して、原則として、4営業日目から、販売会社を通じてお支払いします。
- 課税関係** <個人の受益者の場合>
原則として、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時の利益および償還時の償還差益に対して課税されます。
詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。
- ※買取請求制によるご換金については、販売会社にお問い合わせ下さい。
※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の【手数料等及び税金】をご参照下さい。

主な関係法人およびお客様にご負担いただく費用

委託会社およびその他の関係法人

委託会社 岡三アセットマネジメント株式会社

受託会社 株式会社りそな銀行(再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

販売会社 販売会社につきましては、下記にお問い合わせ下さい。
岡三アセットマネジメント株式会社 カスタマーサービス部
フリーダイヤル 0120-048-214(営業日の9:00-17:00) ホームページ <http://www.okasan-am.jp>
なお、販売会社と販売会社以外の金融商品取引業者が取次契約を結ぶことにより、当該金融商品取引業者が当該販売会社にファンドの取得申込み等を取り次ぐことがあります。

お客様にご負担いただく費用

■ 申込時に直接ご負担いただく費用

- ・申込手数料 1口につき取得申込受付日の基準価額に対して上限2.1%(税込み)

■ 換金時に直接ご負担いただく費用

- ・換金手数料 ありません。
- ・信託財産留保額 ありません。

■ 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ・信託報酬 信託財産の純資産総額に対して年0.63%(税込み)
- ・監査費用 信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税込み)

・その他費用

有価証券等の売買に係る売買委託手数料

信託財産に関する租税 等

(その他費用につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。また、マザーファンドのその他費用を間接的にご負担いただきます。)

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の【手数料等及び税金】をご参照ください。

■本資料は、岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。■取得の申込みにあたっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面」または「目論見書補完書面」の内容を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。